

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	らいふすくーる桐ヶ丘		
○保護者評価実施期間	2025年2月3日		～ 2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2025年2月3日		～ 2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月14日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちは通所を楽しみにしてくれており、保護者の方々も我々の支援に満足してくれていること。	子どもたちがまずは「楽しい」と感じれるように、活動内容や環境に配慮しています。	療育と遊びの提供の幅をより広げられるよう、今後も研修に参加したり職員間で話し合ったりして、より研鑽していきます。
2	子どもたちや保護者の方々との意思の疎通が図れ、情報もきちんと伝えられていること。	送迎時の保護者の方との会話を大切に、そこで伝えきれなかったことはHUGを通して、できるだけ詳細に伝えるようにしています。	引き続きコミュニケーションを密に取り、関係する皆さんにより信頼していただけるよう努力していきます。
3	生活空間が子どもたちの活動に合わせた空間となっており、清潔感も感じていること。	身体を動かしたい子や着座で集中したい子など、それぞれの「やりたい」を叶えられる空間になるよう配慮しています。	道具(玩具)を増やすなどして、子どもたちが今まで以上に様々な経験が積めるよう、より環境を整えていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会を設けるなどの家族への支援について。	月のお便りやLINE等でお伝えしていたが、周知の仕方や内容が不十分だったように感じている。	保護者の方により詳細な情報が伝わるよう工夫し、よりたくさんの方に参加していただけるよう配慮していく。
2	放課後児童クラブや児童館との交流などの、地域の他のこどもと活動する機会について。	実際交流を図ったのは保育園だったので、学童クラブや児童館などに遊びに行く機会を取り入れていきたい。	実際に交流を図った際には、どのような活動をしたのかなどをより詳細に発信していく。
3			